



Hewlett Packard
Enterprise

初心者向け iLO紹介資料

日本ヒューレット・パッカーード合同会社

2022年3月

AGENDA

管理プロセッサーとは？

管理プロセッサーはなぜ必要？ 何のために作られたのか？

Integrated Lights-Outの登場・歴史

iLOの特長

iLO 5の機能

まとめ

管理プロセッサはなぜ必要？ 何のために作られたのか？

Before

管理プロセッサがない時代

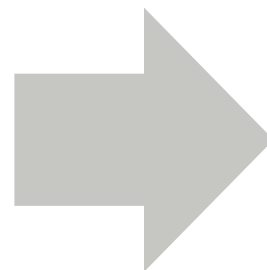


現地で手作業の管理・監視

状況: アプリ開発、ネットワーク速度
などのペースはノロノロ

課題:

- ツールが少なすぎる
- 単純なタスクしか行えない
- 小さな規模でしか管理ができない



After

管理プロセッサが誕生してから



リモート管理

リモート管理・監視の需要が増加

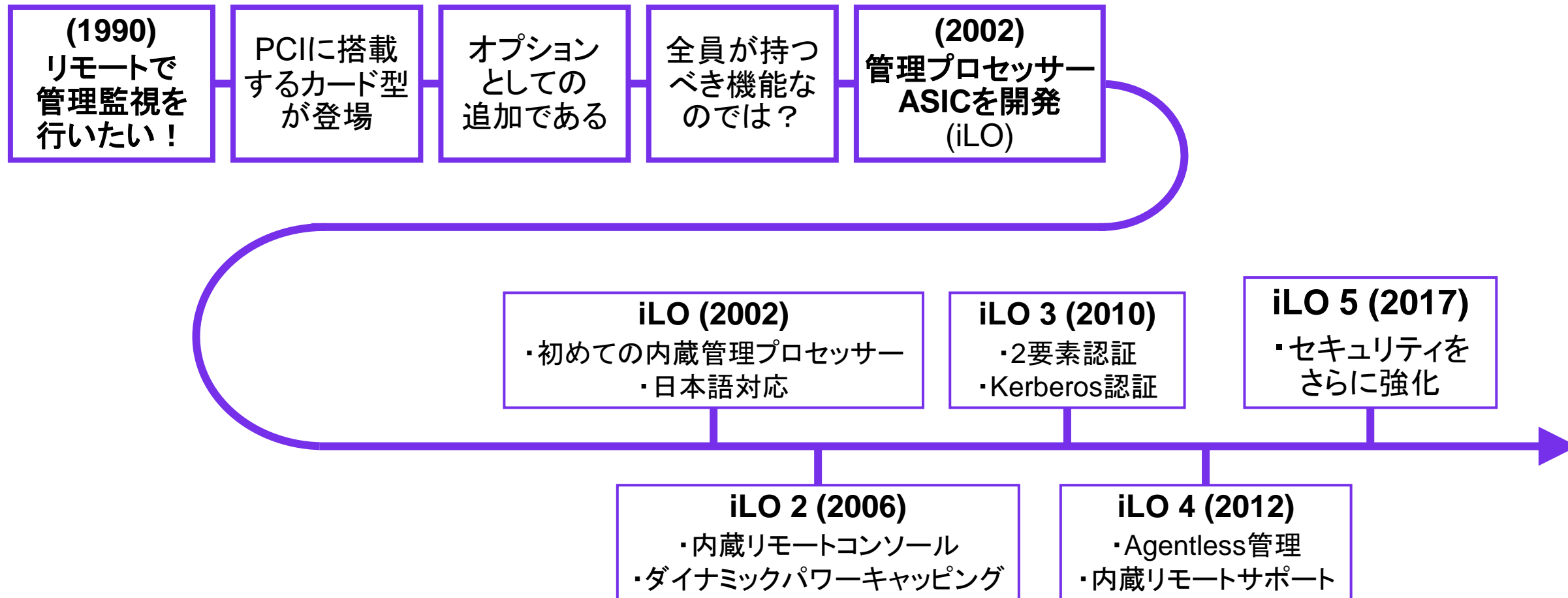
今までの課題を解決

+

オフサイトからでも、
直ぐに管理・監視を行える

Integrated Lights-Outの登場・歴史

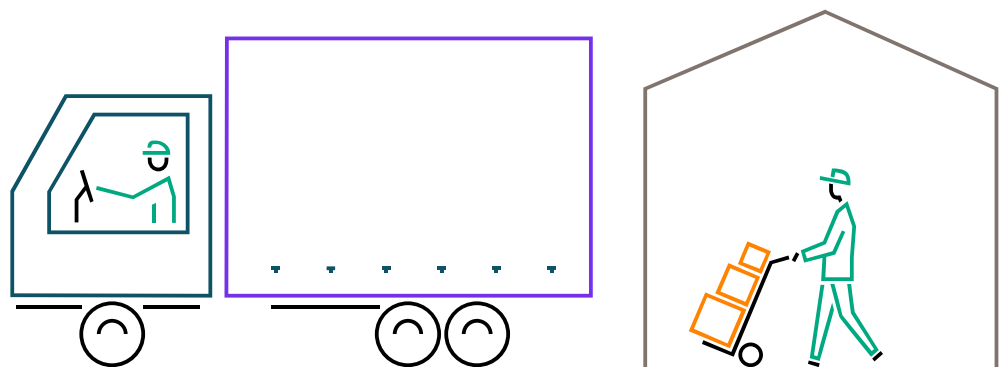
Integrated Lights-Out (iLO) : HPEが独自で開発した“管理プロセッサ”



iLOの特長

他社

パーツ供給会社から管理プロセッサ
(ハードウェア・ファームウェア)を仕入れ、
ファームウェアだけを修正

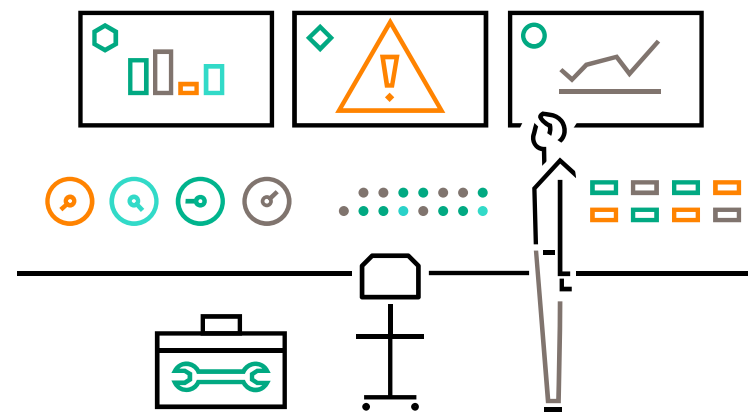


課題

- ・機能の追加に制約がある
- ・セキュリティーのリスク
- ・開発や不具合の修正に時間がかかる

HPE

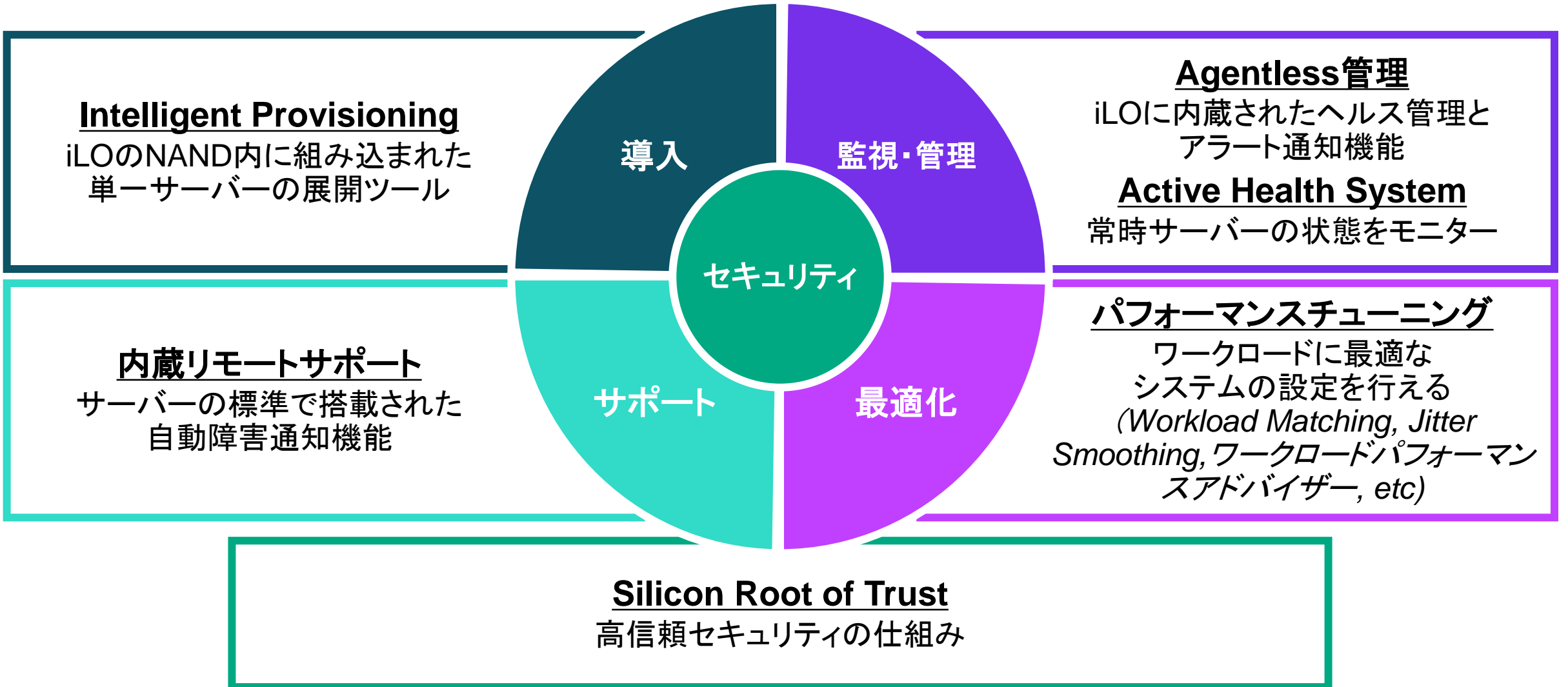
ハードウェアからファームウェアまで、
管理プロセッサを独自開発



HPEでは、

- ・色々な機能を盛り込める
- ・よりセキュア
- ・開発や不具合の修正をすぐに行える

iLO 5の機能



iLO 5の機能

新機能

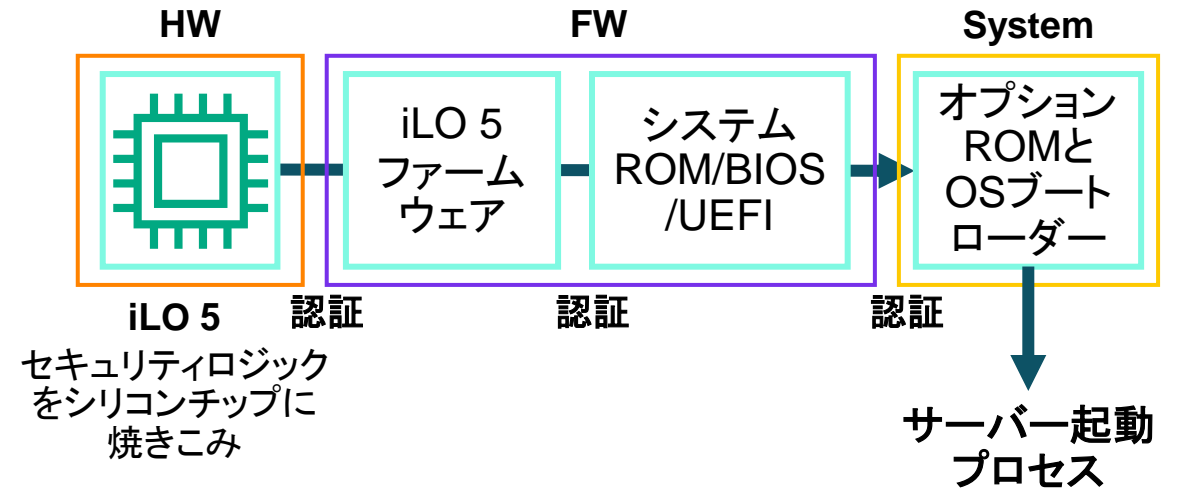
Intelligent Provisioning Always On

Intelligent Provisioning:
迅速なセットアップ、メンテナンスなどが可能
(Always On):
再起動せずにIntelligent Provisioningにアクセス
メリット: 再起動せずにBIOSなどの設定を見られる



Silicon Root of Trust

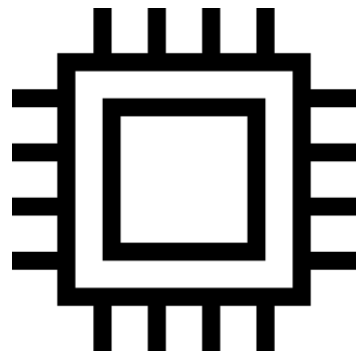
Silicon Root of Trust 不正な変更を防止する仕組み
iLO/BIOS/UEFIレベルの完全性を検証する署名が
iLOにビルドされる
メリット: サーバーの起動から使用している間まで
ファームウェアの改ざんを防止



まとめ

HPEが初めて管理プロセッサを開発!

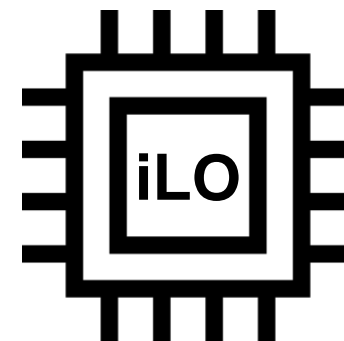
市場の要求・
インフラの複雑化



進化

- ハードウェアのモニター
- 制御役
- リモートで管理
- 監視を行える

時を経て進化したHPEの
管理プロセッサ



- セキュアな管理・監視が可能
- 他社との大きな差別ポイント
- 時代につれて世代アップ

iLOについて詳しく知りたい場合はこちらへ

<https://www.hpe.com/jp/servers/ilo>

Thank you

